

# さくらんぼ

2022 JULY

NO. 61



## 特集

- チャレンジ
- 小さな楽しみ
- 活動紹介

## 報告

- 令和3年度 焼津福社会決算の概要
- 令和4年度 焼津福社会役員・評議員名簿
- 令和3年度 苦情・解決状況
- 令和3年度 焼津福社会を支える会決算報告

## 生活介護

# ゆたか

今年度から個別活動の時間を新しく設け、利用者さんの希望やニーズに合わせた様々な活動を提供しています。

美容やファッショニ挑戦したい方はネイルやバンダナを使ったヘアセットを楽しみ、また、普段のマッサージや歩行を充実させたい方は足首や股関節周りを丁寧にほぐし、リラックスできました。今後は工作や館内探検などを企画しています。

これからも利用者さんのやりたいことを中心に考え、個別活動を楽しんでいきます！



マニキュアデビュー☆



ほぐれて気持ち良いよ！



チューリップ咲いてたよ



てんとう虫ど～こだ

虹の家では、今年度より新しく「探検クラブ」を行っています。新しいクラブなので、利用者のみなさんはどうな活動をするのか、ドキドキ・ワクワクの様子が見られています。現在8名の利用者さんが所属し、施設周辺で虫探しをしたり、お花の観察をしました。普段、何気なく見ている景色でも、じーっと観察してみると、きれいなお花が咲いていたり、季節を告げる虫がいるなどの発見があります。まだまだ始まつたばかりのクラブなので、これからいろいろなことにチャレンジしていきたいです。

## 共同生活援助

# すぴか

すぴかでは、余暇時間にグループホーム内の壁面装飾にチャレンジしました。利用者さんに「夏と言ったら何を思い浮かべるか??」と尋ねると、「ひまわり」「すいか」など、たくさんのお答えが返ってきました。



全集中！！



じゃじゃーん♪完成！！

絵を描くのが得意で下書きする人、画用紙を切る人に役割分担して協力しながら、1つの作品を仕上げました。出来上がった作品を飾ると、ホームの雰囲気が一段と明るくなり、利用者さん同士で「かわいいのができたね！」「上手にできたね。」と楽しく会話も弾みました。

## 児童発達支援センター

# ぽぶら

4月から新しい環境となり、子どもたちにとって毎日がチャレンジとなりました。特に新入園児さんは、毎日の着替えや給食、活動など初めての経験だけで、不安でいっぱいな様子がみられました。それでも少しずつ、先生と一緒に着替えをしたり、苦手な食べ物にも挑戦したり、色々な活動にもチャレンジ…！無理のないように少しずつチャレンジすることで、ぽぶらが安心できる場所となり、自信にもつながりました。

これからもお友達や先生と一緒に、色々な経験をしながら、笑顔いっぱい過ごしていきたいです。



しゃぼん玉 つかまえた♪



がんばって 食べたよ～!!

# チャレンジ



水筒持って Let's go!!



疲れてきたな・・・

ワークすばるでは、体力作りの日課を取り入れています。

受注作業量が激減した事や、利用者さんの体力低下を防止する為に、作業の合間に1時間程度歩行に出かけています。

利用者さん達からは、散歩中に見た景色等を嬉しそうに話してくれたり、歩行後に「また行くよ」と笑顔で意気込みを伝えてくれる様子も見られました。

今後も作業と両立しながら、健康・体力維持ができるように頑張っていきます。

## 就労継続支援

# ワークすばる

**5**

**児童発達支援  
色えんぴつ**

児童発達支援では、クッキングをやっています。5月は、カレーを作りました。

保育室に、カレーの香りが漂うと子どもたちは「なになに？」とワクワク・そわそわし始めます。

お弁当の時間に、カレーを提供すると勢いよく食べ始める子どもたち。「おかわり」「もっと食べたい」と元気な声と笑顔で溢れます。カレーが苦手な子も、お友だちが食べているのを見て、自分で食べようとする姿も見られます。

お友だちと一緒に食べる温かいご飯は、幸せな時間です。

**障害者支援施設  
大井川寮**

大井川寮では、毎週火曜日におやつを提供しています。ケーキやゼリー、アイスクリームといったスイーツの中から、利用者さんの希望を聞き、季節を感じるものを食べいただいている。棟内に掲示している特別なおやつのメニュー表を見ながら、利用者さんたちは「次のおやつは何だろう」と楽しみにしています。利用者さんがおやつを美味しそうに食べる姿と、楽しみにしている姿を見る事が私たち職員にとっても楽しみになっています。

**養護老人ホーム  
慈恵園**

最近の慈恵園の風景に、個人活動を楽しんでいる人の姿が増えました。長年の趣味を引き続き楽しむ人。慈恵園に入所後初めての事にチャレンジする人。昔楽しんでいた趣味や活動に再チャレンジする人。ミシン、ピアノ、ハーモニカ、大正琴、写経、塗り絵、読書等。自分自身の「楽しみ」を見つけて、熱心に取り組む姿はとても素敵です。年を重ねても、日々自分の時間を充実させる事で、「出来るようになった!」「上達した!」「今日は楽しい!」そんな風に思える時間が利用者さん一人ひとりの活力に繋がっています。職員は一番の応援団としてこれからも利用者さんの「楽しみなひと時」に寄り添っていきたいと思います。

**地域活動支援センター  
花・はな**

花・はなでは、3ヶ月に1度位のペースで昼食のテイクアウトを行っています。

利用者さんから何を食べたいか、どこのお店が良いか等聞き取りを行い、決めています。

5月は、水曜日に中華とカフェ、木曜日にファミリーレストランのテイクアウトを行いました。

中華は、ボリュームがあり、カフェのサンドイッチも大きくて、皆さんお腹がいっぱいになり、大満足でした♪これからも皆さんと小さな楽しみを見つけていきたいと思います。

**おわりに**

かわいい口であーん

もぐもぐ おいしい

あつという間に一時間!

美味しい、夢中で食べてます

すしぶりのハンバーグ♪

新曲にチャレンジ♪

ここで写真撮ろう

風が気持ちいい

美味しいと笑顔になります

さわづ丁寧に優しく植えていきます

水やりも、毎日の日課になりました

おやじー いただきます！

おかわりしちゃお♪

小  
な  
た  
の  
し  
み  
!!

5

4



## 「焼津福祉会を支える会」だより

### 令和3年度 焼津福祉会を支える会 収支決算報告

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(収入の部) (支出の部) 単位 円

科目	金額	科目	金額
個人会員	914,095	事業費	1,200,000
法人団体会員	639,596	印刷製本費	183,553
募金瓶	40,160	通信運搬費	31,094
利息	7	需用費	930
前年度繰越金	543,439	雑費	36,481
合計	2,137,297	合計	1,452,058
		次期繰越金	685,239

\*募金瓶回収6件

\*事業費支出1,200,000円は(福)焼津福祉会への寄附金です。

#### 会員の推移

年度	会員数	年度	会員数
H28	510	R1	457
H29	461	R2	474
H30	440	R3	449



「焼津福祉会を支える会」は、焼津福祉会の事業に理解と关心を持ち、後援活動を行うことを目的に、昭和62年4月に発足しました。以来、焼津福祉会の発展に寄与できましたことは、多くの会員の皆様の変わらぬご支援によるものと、深く感謝申し上げます。

支える会では、毎年度、会費の一部を焼津福祉会へ寄附するとともに、年2回、本機関紙「さぼーと」を発行して、法人各施設の活動状況などをお知らせしております。

しかしながら、近年では支える会の会員数は減少傾向となつております。今後とも焼津福祉会の変わらぬ事業運営のため、引き続き「焼津福祉会を支える会」への入会(会費納入)をお願いいたします。

あわせて、新たな会員が増えることを期待するものであります。なお、入会につきましては、年間をとおして随時受け付けておりますので、よろしくお願い申し上げます。

ゆたかでは2ヶ月に一度、整体師によるマッサージを行っています。講師の動きをお手本にして職員も一緒に利用者さんの体をほぐしていきます。マットへ横になつて行うため、上手く力が抜けてのんびりとマッサージを受けることができています。今後も定期的に行い、健やかに過ごせるようにしていきたいです。

### 活動紹介

#### ゆたか（生活介護）



#### \* 編集後記 \*

新型コロナウイルスが確認されて2年以上経過する中、私たちの日常生活は大きく変化しました。

制限がある中でも新たなことに挑戦したり、利用者の皆様が楽しめるような行事を企画しています。今回の

さぼーとでは、“チャレンジ”“小さな楽しみ”をテーマに各施設の取り組みを紹介させていただきました。徐々に制限が解除されつつありますが、引き続き感染対策に気を付けながら行事の企画や運営を行っていきます。